

伊勢市総合計画策定に向けた 市民意識調査

集計結果報告書

平成29年7月



目次

調査の概要	2
調査結果	3
総数	3
・あなた自身のことについて（属性）（問1～6）	3
・伊勢市の印象について（住みやすさ）（問7）	7
・今後の定住意向とその要因について（問8～10）	8
・伊勢市の印象について（愛着、魅力）（問11）	14
・伊勢市の政策の満足度と 今後の重要度・期待度・優先度について（問12、13）	16
・伊勢市全体の まちづくりの方向性に対する希望について（問14、15）	21
・まちづくりへの意見（問16）	25
調査票	30

○調査目的

伊勢市のまちづくりに対する市民意識を把握し、第3次総合計画策定にかかる基礎資料とすること。

○調査項目

- ・あなた自身のことについて（属性）
- ・伊勢市の印象について（住みやすいか、愛着・魅力を感じるか）
- ・今後の定住意向とその要因について
- ・伊勢市の政策の満足度と今後の重要度・期待度・優先度について
- ・伊勢市全体のまちづくりの方向性に対する希望について
- ・まちづくりへの意見

○調査方法

地域 伊勢市全域
対象 市内にお住まいの平成13年4月1日以前にお生まれの方
(今年度16歳～80歳となる方)
抽出方法 住民基本台帳から無作為抽出により3,500人を抽出

※すべての人や物から一定割合の人や物を抽出し、調査する方法を「標本調査」といいます。
本市のアンケート調査ではこの標本調査の方法を用いており、伊勢市の人口128,288人（平成29年3月末時点の住民基本台帳）を対象とする場合、許容できる標本誤差を3%とすると、必要な標本数（回答数）は約1058となります。この必要標本数を確保するために必要な最低送付数は、例年のアンケート回収状況より回収率を約33%と見込むと、3206通となります。したがって、3500通を無作為抽出し送付することが本市の調査では適切だと考えられます。

$$3,500 \geq 3,206 = \frac{\text{約1,058 (本市の人口128,288人に対し、必要な標本数)}}{33\% \text{ (例年のアンケート回収状況から見込む回収率)}}$$

調査方法 郵送による送付回収
実施期日 平成29年5月10日～5月24日

○回収結果

発送数 3500通
回答数 1155通 …必要な標本数1058を上回っていることから、ある程度の信頼性があると判断できます。
回答率 33%

○集計方法

各項目は、単純集計（回答数の集計）とクロス集計（属性別での集計）を行い、回答結果の特徴を分析しています。

○参考人口

調査結果を分析するために、平成29年3月末時点の住民基本台帳を参考としています。

(単位：人)

男	女	計
60,718	67,570	128,288

問4 あなたの伊勢市での居住期間をお答えください（合併前の在住期間含む）。（1つに○）

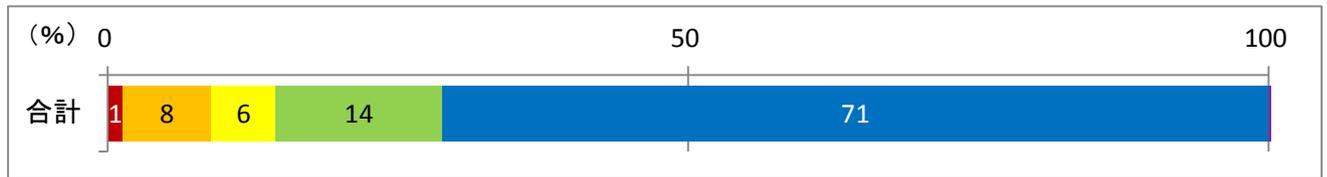
- | | | |
|-----------------|---------------|----------------|
| ■ 1. 1年未満 | ■ 2. 1年以上5年未満 | ■ 3. 5年以上10年未満 |
| ■ 4. 10年以上20年未満 | ■ 5. 20年以上 | |

○全市（単位：人）

「5. 20年以上」と回答した方が最も多く、10年以上と回答した方は全体の85%を占めます。

回答	1	2	3	4	5	無回答	合計
回答者数	15	87	64	164	815	10	1,155

（グラフは無回答等を除いた割合）



問5 あなたのお仕事をお答えください。（1つに○）

- | | | | |
|--------------|--------|------------|---------------|
| 1. 農林水産業 | 2. 会社員 | 3. 自営業・経営者 | 4. 公務員・団体職員 |
| 5. アルバイト・パート | 6. 学生 | 7. 家事専業 | 8. 特に仕事はしていない |
| 9. その他 | | | |

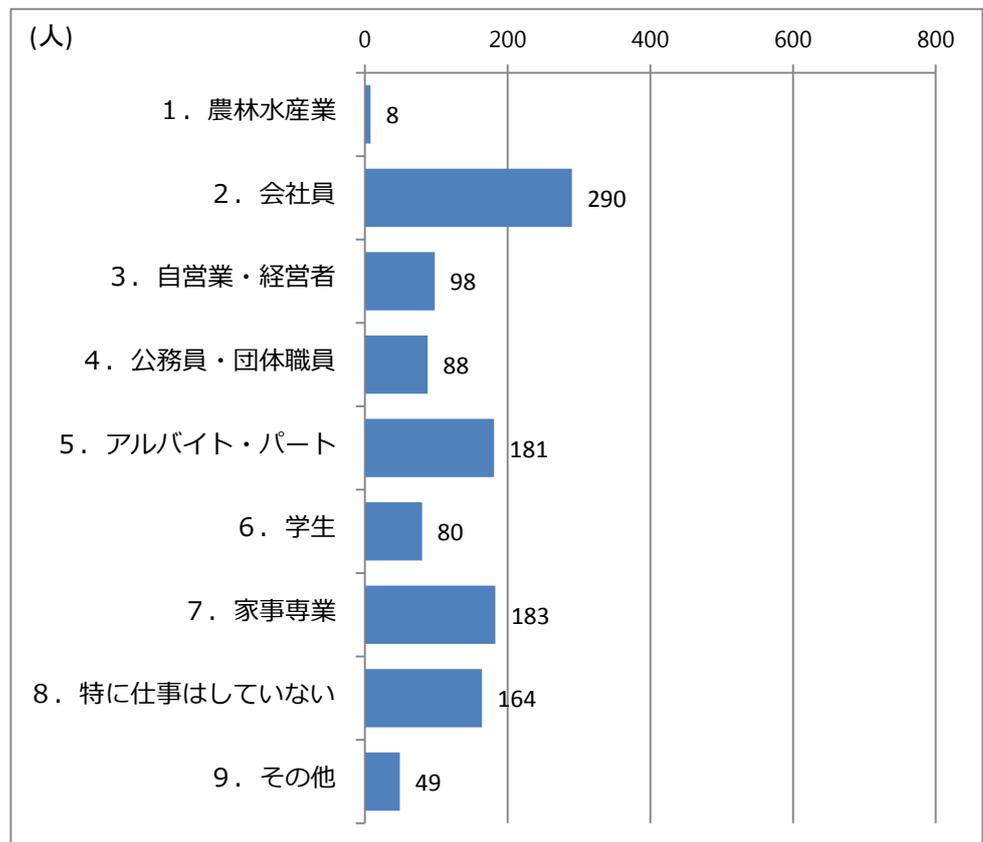
○単純集計

「2. 会社員」が最も多く、次いで「7. 家事専業」、「5. アルバイト・パート」が続きます。

（単位：人）

回答	回答数
1. 農林水産業	8
2. 会社員	290
3. 自営業・経営者	98
4. 公務員・団体職員	88
5. アルバイト・パート	181
6. 学生	80
7. 家事専業	183
8. 特に仕事はしていない	164
9. その他	49
無回答等	14
合計	1,155

（単位：人）



問6 あなたの家族構成をお答えください。(1つに○)

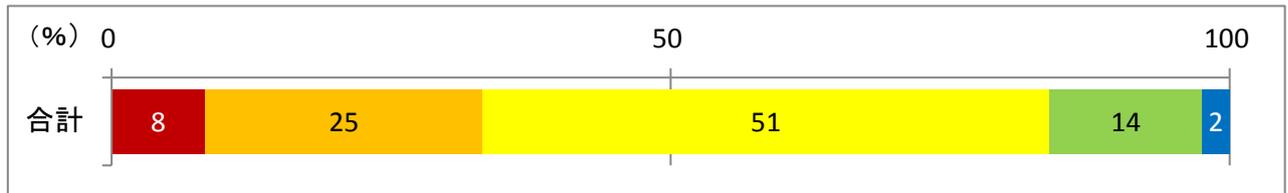
- | | | |
|------------------|-----------|----------------|
| ■ 1. 単身 (ひとり暮らし) | ■ 2. 夫婦のみ | ■ 3. 2世代 (親・子) |
| ■ 4. 3世代 (親・子・孫) | ■ 5. その他 | |

○全市 (単位:人)

「2世代 (親・子)」と回答した方が最も多く、次いで「夫婦のみ」「3世代 (親・子・孫)」と続きます。

回答	1	2	3	4	5	無回答	合計
回答者数	96	284	580	157	28	10	1,155

(グラフは無回答等を除いた割合)



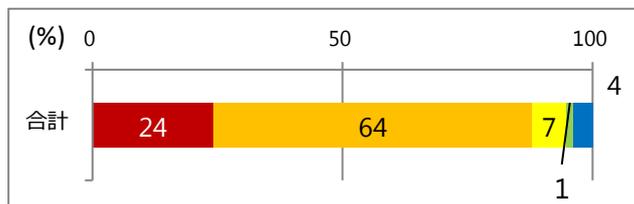
問7 伊勢市を住みやすいところだと思いますか。(1つに○)

- 1. 非常に住みやすい ■ 2. どちらかといえば住みやすい
 ■ 3. どちらかといえば住みにくい ■ 4. 非常に住みにくい ■ 5. わからない

○単純集計

「2.どちらかといえば住みやすい」の割合が最も高く、「1.非常に住みやすい」「2.どちらかといえば住みやすい」の割合は全体の約88%を占めています。
 (単位：人) (無回答等を除いた割合 単位：%)

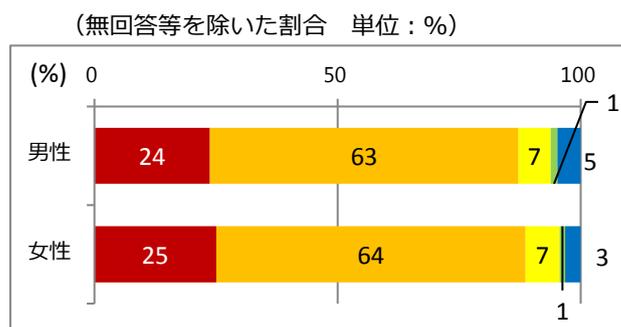
回答	1	2	3	4	5	無回答	合計
回答者数	277	729	78	16	44	11	1,155



○男女別集計

男女の差はほとんどありません。
 (単位：人)

回答	1	2	3	4	5	無回答	合計
男性	119	318	33	7	24	6	507
女性	157	398	44	7	20	5	631
無回答等	1	13	1	2	0	0	17
合計	277	729	78	16	44	11	1,155

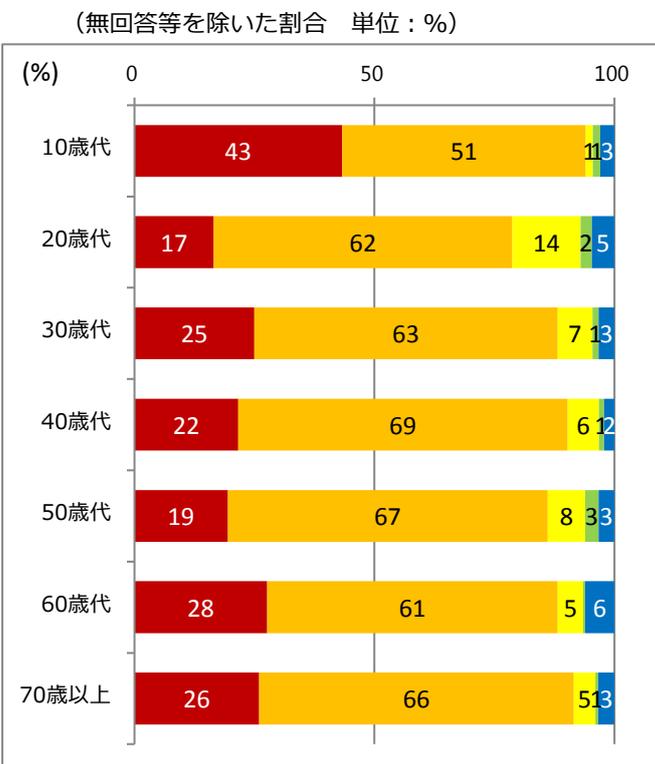


○年代別集計

10歳代、40歳代、70歳以上では「1.非常に住みやすい」「2.どちらかといえば住みやすい」の割合が、9割以上を占めています。特に10歳代では「非常に住みやすい」の割合が4割を超えています。
 一方、20歳代では、「1.非常に住みやすい」「2.どちらかといえば住みやすい」の割合が、約79%と他の年代に比べ低くなっています。

(単位：人)

回答	1	2	3	4	5	無回答	合計
10歳代	29	34	1	1	2	1	68
20歳代	21	79	18	3	6	1	128
30歳代	38	96	11	2	5	0	152
40歳代	40	127	12	2	4	0	185
50歳代	35	120	14	5	6	1	181
60歳代	68	149	13	1	15	1	247
70歳以上	46	116	8	1	6	7	184
無回答等	0	8	1	1	0	0	10
合計	277	729	78	16	44	11	1,155



問8 これからも伊勢市に住んでいたいと思いますか。(1つに○)

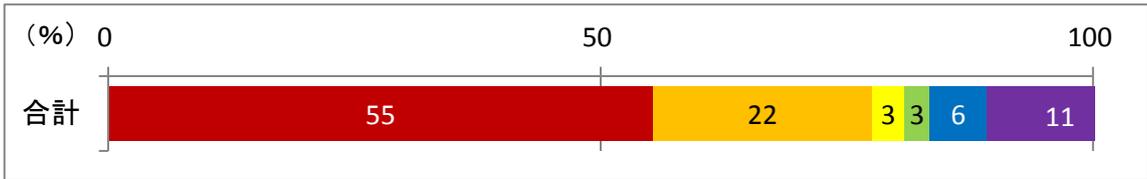
- 1. このまま永住したい ■ 2. 当分住み続けたい
- 3. 一度は市外に転出したいが、いずれ伊勢市に戻ってきて住み続けたい
- 4. いずれ市内の別の地区に移転したい ■ 5. いずれ市外に移転したい
- 6. わからない・特に考えていない (人)

○**全市 (単位:人)**

「1. このまま永住したい」と回答した方が最も多く、「伊勢市に住みたい」(選択肢1~4)と回答した方は全体の83%を占めます。

回答	1	2	3	4	5	6	無回答	合計
回答者数	632	254	37	25	66	128	13	1,155

(グラフは無回答等を除いた割合)



○**男女別集計**

女性のほうが、「伊勢市に住みたい」(選択肢1~4)と回答した割合は低くなっているものの、「1. このまま永住したい」の割合が高くなっています (単位:人)

回答	1	2	3	4	5	6	無回答	合計
男性	268	124	24	11	26	50	4	507
女性	355	127	12	14	39	75	9	631
無回答等	9	3	1	0	1	3	0	17
合計	632	254	37	25	66	128	13	1,155

(無回答等を除いた割合 単位:%)



○年代別集計

年代が上がるにつれて、「1.このまま永住したい」の割合が高くなっています。

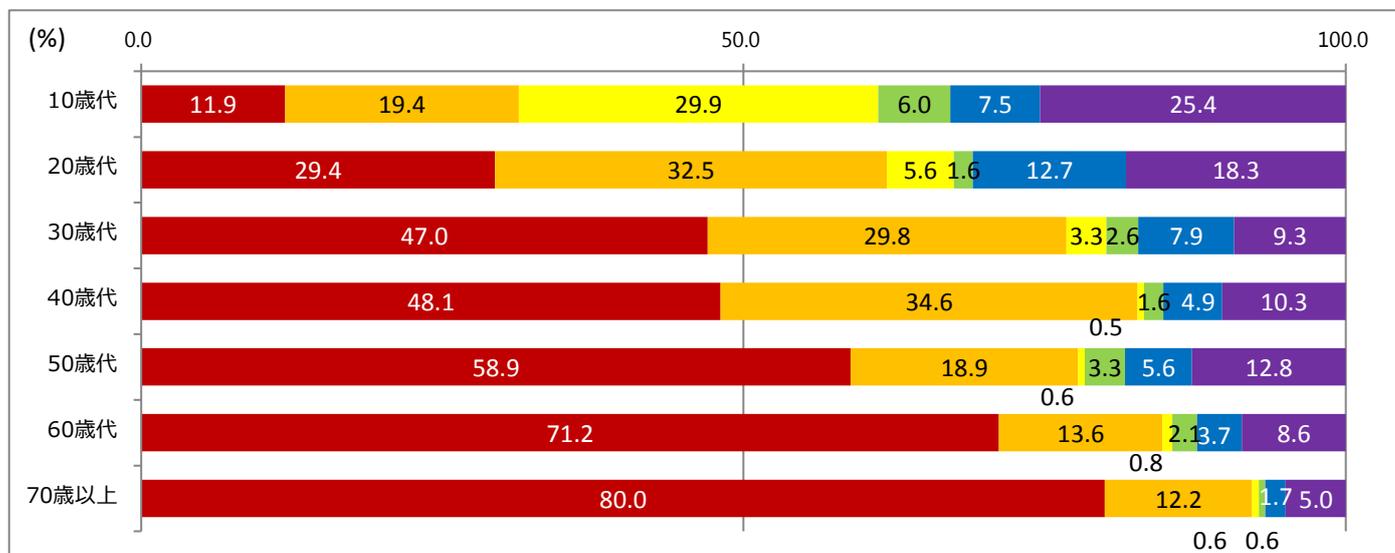
一方、10歳代では「3.一度は市外に転出したいが、いずれ伊勢市に戻ってきて住み続けたい」の割合が高くなっています。

また、10歳代・20歳代では「5.いずれは市外に転出したい」「6.わからない・特に考えていない」の割合が他の年代に比べ高く、3割を超えています。

(単位：人)

回答	1	2	3	4	5	6	無回答	合計
10歳代	8	13	20	4	5	17	1	68
20歳代	37	41	7	2	16	23	2	128
30歳代	71	45	5	4	12	14	1	152
40歳代	89	64	1	3	9	19	0	185
50歳代	106	34	1	6	10	23	1	181
60歳代	173	33	2	5	9	21	4	247
70歳以上	144	22	1	1	3	9	4	184
無回答等	4	2	0	0	2	2	0	10
合計	632	254	37	25	66	128	13	1,155

(無回答等を除いた割合 単位：%)



問9 問8で「1 このまま永住したい」、「2 当分住み続けたい」、「3 一度は市外に転出したいが、いずれ伊勢市に戻ってきて住み続けたい」と答えた方につながいます。住み続けたいと思う理由について、次の中から3つ以内を○で囲んでください。

1. ふるさとである
2. 親や子どもが近くにいる
3. 緑や自然が多い
4. 公園や憩いの施設が整っている
5. 買い物など日常生活が便利である
6. 地域コミュニティ・近所づきあいがある
7. 通勤・通学に便利
8. 働く場所がある
9. 医療・福祉環境について安心できる
10. 子育てや子どもの教育環境が整っている
11. レクリエーション施設など余暇を楽しむ場所がある
12. 治安が良い・まちが安全である
13. 家を建てた
14. 歴史文化を感じることができる
15. その他 ()

○単純集計

「1. ふるさとである」が最も多く、回答いただいた方の約半数の方が住み続ける理由として選んでいます。次いで「2. 親や子どもが近くにいる」、「13. 家を建てた」、「5. 買い物など日常生活が便利である」、「3. 緑や自然が多い」、「12. 治安が良い・まちが安全である」と続きます。

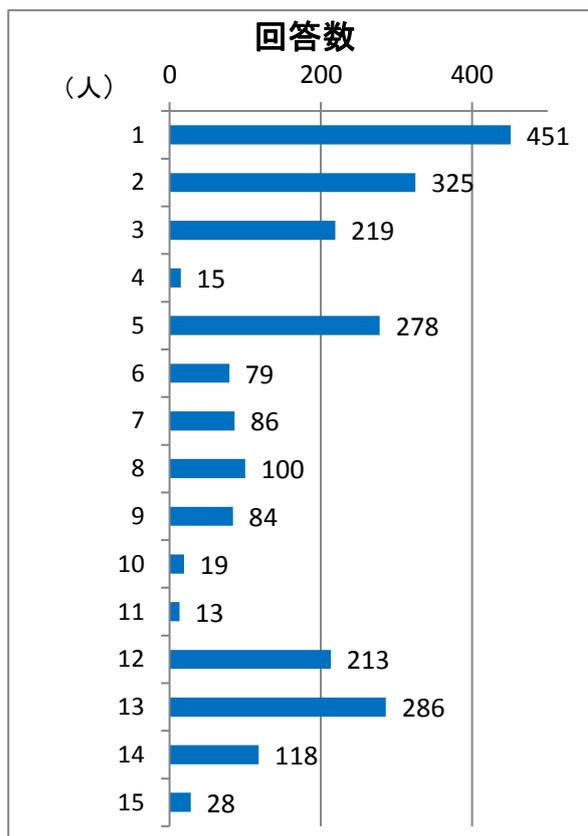
一方、「4. 公園や憩いの施設が整っている」、「10. 子育てや子どもの教育環境が整っている」、「11. レクリエーション施設など余暇を楽しむ場所がある」は他の回答に比べ少なくなっています。

(単位：人)

	回答数
1.ふるさとである	451
2.親や子どもが近くにいる	325
3.緑や自然が多い	219
4.公園や憩いの施設が整っている	15
5.買い物など日常生活が便利である	278
6.地域コミュニティ・近所づきあいがある	79
7.通勤・通学に便利	86
8.働く場所がある	100
9.医療・福祉環境について安心できる	84
10.子育てや子どもの教育環境が整っている	19
11.レクリエーション施設など余暇を楽しむ場所がある	13
12.治安が良い・まちが安全である	213
13.家を建てた	286
14.歴史文化を感じることができる	118
15.その他	28

(複数回答)

※問8で「選択肢1～3」回答者数 923人
(うち問9で無回答41人)



○男女別集計

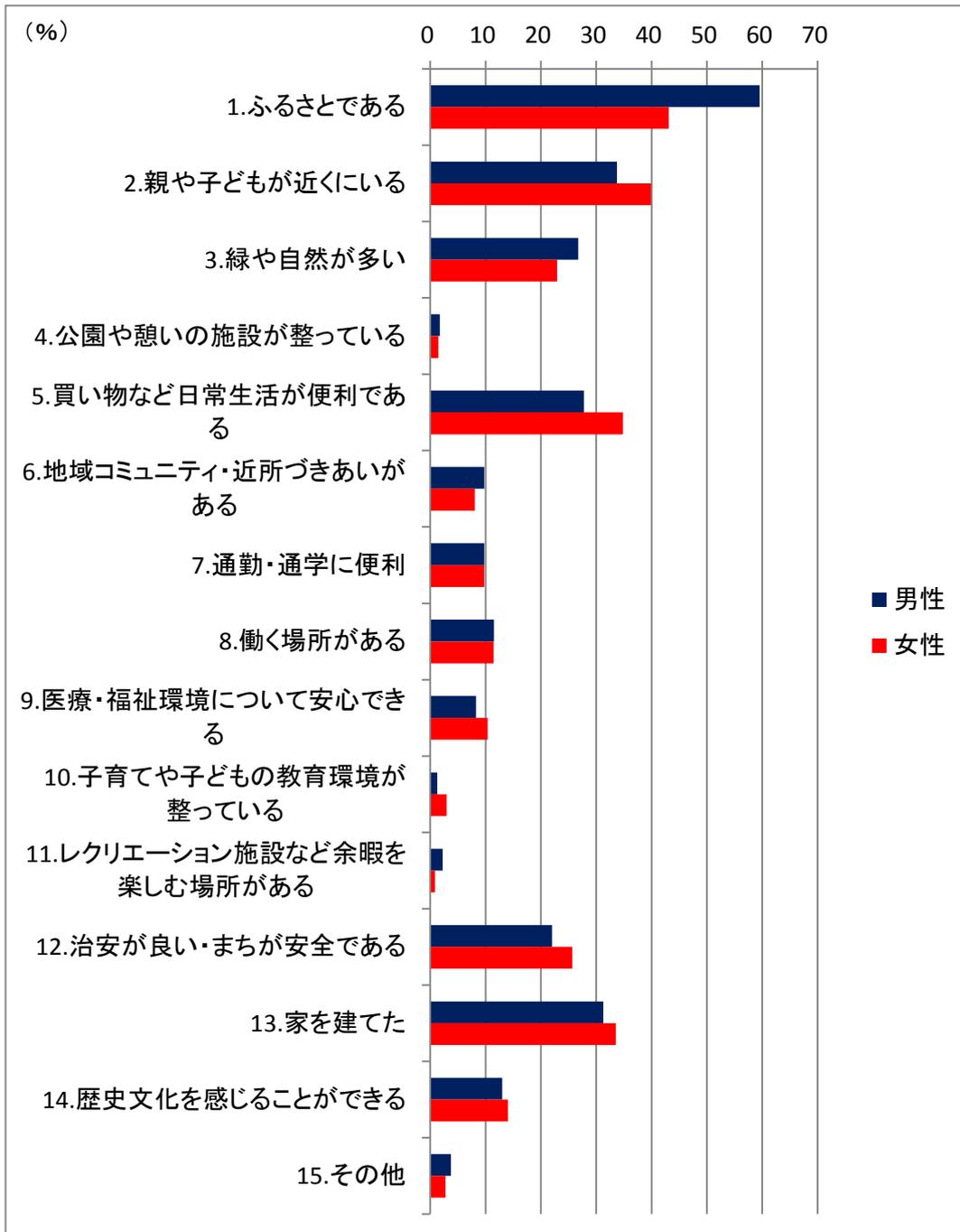
男性の方が「1. ふるさとである」の割合が女性に比べ高くなっています。

女性は「2. 親や子どもが近くにいる」「5. 買い物など日常生活が便利である」の割合が男性に比べやや高くなっています。

(単位：人)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	無回答	回答者数
男性	238	135	107	7	111	39	39	46	33	5	9	88	125	52	15	16	416
女性	203	188	108	7	164	38	46	54	49	14	4	121	158	66	13	23	494
無回答等	10	2	4	1	3	2	1	0	2	0	0	4	3	0	0	2	13
合計	451	325	219	15	278	79	86	100	84	19	13	213	286	118	28	41	923

(無回答等を除いた男女別の回答者数に対する割合 単位：%)



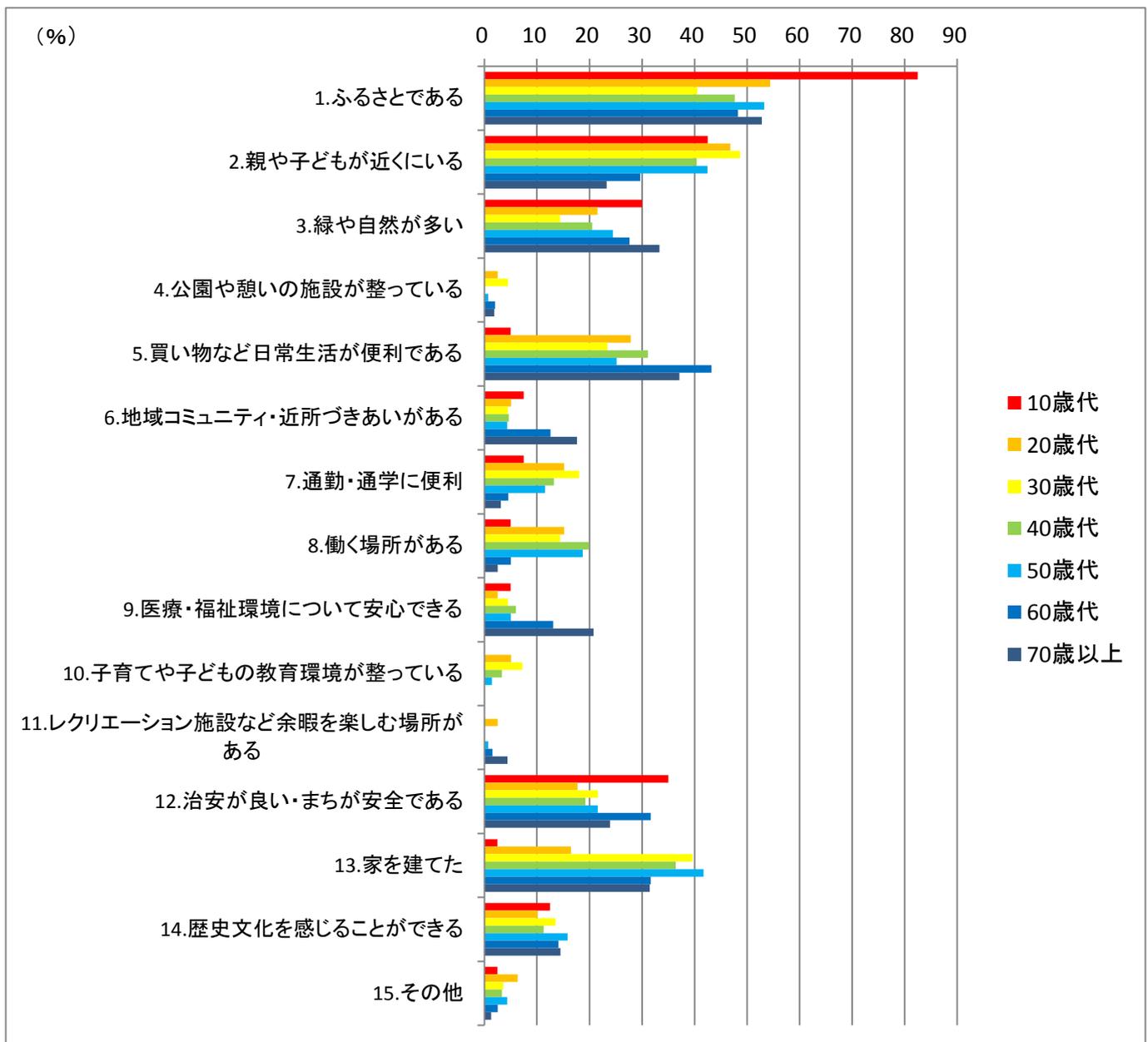
○年代別集計

10歳代で「1. ふるさとである」「12.治安が良い・まちが安全である」の割合が他の年代に比べ非常に高くなっています。「5.買い物など日常生活が便利である」を見ると10歳代では割合が低いものの、ほかの年代では高い割合になっています。60歳代、70歳以上で「6. 地域コミュニティ・近所づきあいがある」、「9.医療・福祉環境について安心できる」の割合が他の年代に比べ高くなっています。

(単位：人)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	無回答	回答者数
10歳代	33	17	12	0	2	3	3	2	2	0	0	14	1	5	1	1	41
20歳代	43	37	17	2	22	4	12	12	2	4	2	14	13	8	5	6	85
30歳代	45	54	16	5	26	5	20	16	5	8	0	24	44	15	4	10	121
40歳代	72	61	31	0	47	7	20	30	9	5	0	29	55	17	5	3	154
50歳代	74	59	34	1	35	6	16	26	7	2	1	30	58	22	6	2	141
60歳代	96	59	55	4	86	25	9	10	26	0	3	63	63	28	5	9	208
70歳以上	84	37	53	3	59	28	5	4	33	0	7	38	50	23	2	8	167
無回答等	4	1	1	0	1	1	1	0	0	0	0	1	2	0	0	2	6
合計	451	325	219	15	278	79	86	100	84	19	13	213	286	118	28	41	923

(無回答等を除いたそれぞれの年代の回答者数に対する割合 単位：%)



問10 問8で「4 いずれ市内の別の地区に移転したい」、「5 いずれは市外に移転したい」と答えた方にうかがいます。移転したいと思う理由について、次の中から3つ以内を○で囲んでください。

1. ふるさとに帰るつもりである
2. 緑や自然が少ない
3. 公園や憩いの施設が不足している
4. 買い物など日常生活が不便である
5. 地域コミュニティ・近所づきあいがわずらわしい
6. 通勤・通学に不便
7. 働く場所がない
8. 医療・福祉環境について不安
9. 子育てや子どもの教育環境が不安
10. レクリエーション施設など余暇を楽しむ場所がない
11. 治安が悪い
12. 住宅取得が困難・家賃が高い
13. 自然災害（地震など）に不安
14. その他（ ）

○単純集計

「13.自然災害（地震など）に不安」が多く、次いで「4. 買い物など日常生活が不便である」が続きます。

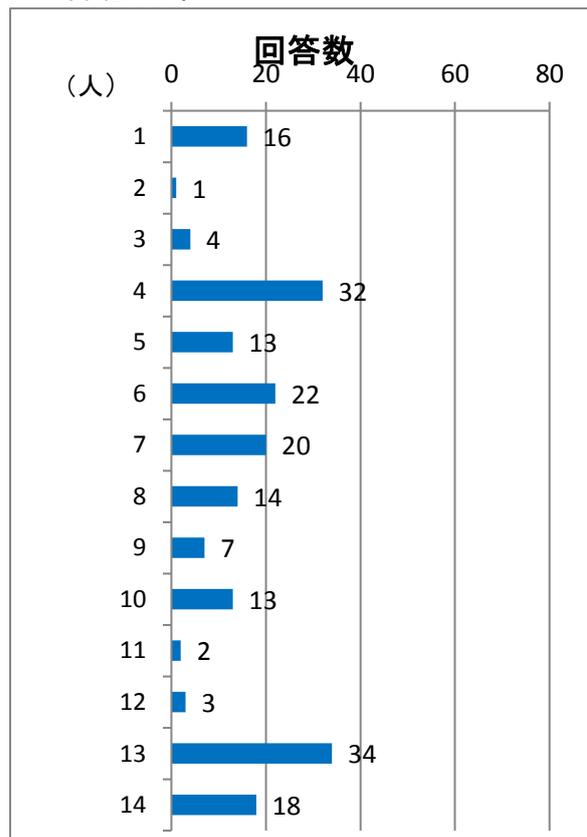
(単位：人)

	回答数
1. ふるさとに帰るつもりである	16
2. 緑や自然が少ない	1
3. 公園や憩いの施設が不足している	4
4. 買い物など日常生活が不便である	32
5. 地域コミュニティ・近所づきあいがわずらわしい	13
6. 通勤・通学に不便	22
7. 働く場所がない	20
8. 医療・福祉環境について不安	14
9. 子育てや子どもの教育環境が不安	7
10. レクリエーション施設など余暇を楽しむ場所がない	13
11. 治安が悪い	2
12. 住宅取得が困難・家賃が高い	3
13. 自然災害（地震など）に不安	34
14. その他（ ）	18

(複数回答)

※問8で「選択肢4～5」回答者数 91人
(うち問10で無回答3人)

(単位：人)



問11 伊勢市に「自分のまち」としての愛着、魅力を感じていますか。次の中から1つだけ

○を囲んでください。(1つに○)

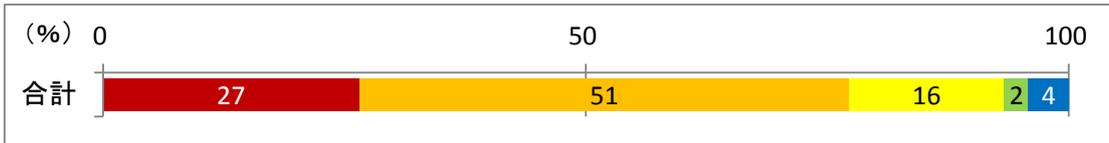
- 1. 強く感じている ■ 2. どちらかといえば感じている
- 3. あまり感じていない ■ 4. 全く感じていない ■ 5. わからない

○**全市(単位:人)**

「2. どちらかといえば感じている」と回答した方が最も多く半数を占め、「愛着・魅力を感じている」(選択肢1, 2)と回答した方は全体の約78%を占めます。

回答	1	2	3	4	5	無回答	合計
回答者数	299	570	181	28	47	30	1,155

(グラフは無回答等を除いた割合)



○**男女別集計**

男性のほうが、「愛着・魅力を感じている」(選択肢1, 2)と回答した割合がやや高くなっています。

(単位:人)

回答	1	2	3	4	5	無回答	合計
男性	137	256	75	9	18	12	507
女性	158	307	104	18	29	15	631
無回答等	4	7	2	1	0	3	17
合計	299	570	181	28	47	30	1,155

(無回答等を除いた割合 単位: %)



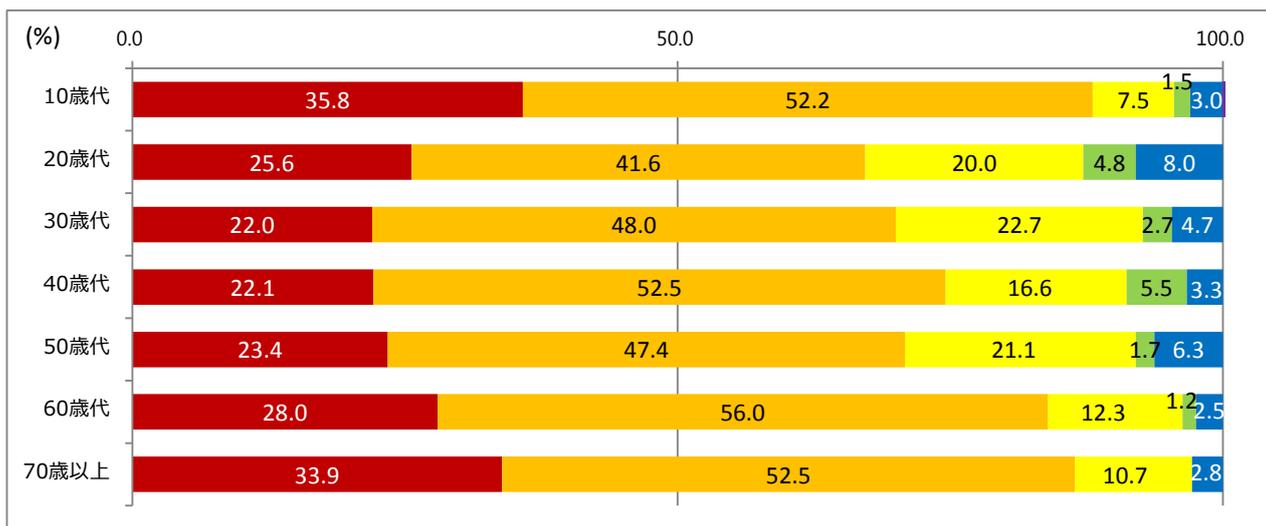
○年代別集計

10歳代、60歳代、70歳以上で「愛着、魅力を感じている」（選択肢1、2）の割合が非常に高いのに対し、それに比べると20歳代から50歳代ではやや低くなっています。

（単位：人）

回答	1	2	3	4	5	無回答	合計
10歳代	24	35	5	1	2	1	68
20歳代	32	52	25	6	10	3	128
30歳代	33	72	34	4	7	2	152
40歳代	40	95	30	10	6	4	185
50歳代	41	83	37	3	11	6	181
60歳代	68	136	30	3	6	4	247
70歳以上	60	93	19	0	5	7	184
無回答等	1	4	1	1	0	3	10
合計	299	570	181	28	47	30	1,155

（無回答等を除いた割合 単位：％）

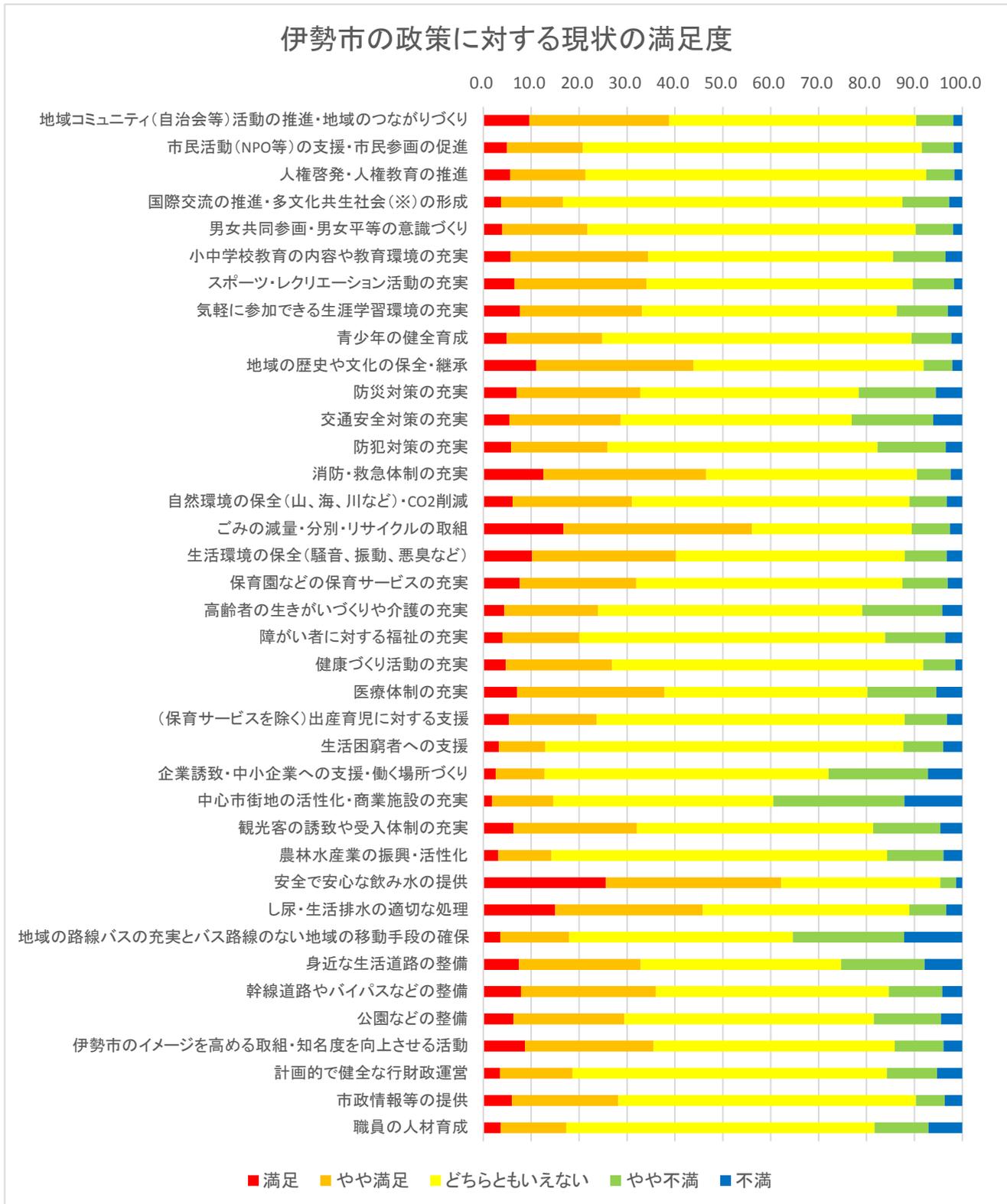


問12 伊勢市の政策に対し、どのように感じていますか。現状の満足度と今後の重要度・期待度について、それぞれの項目ごとに1つずつ○で囲んでください。

【現状の満足度】

○単純集計

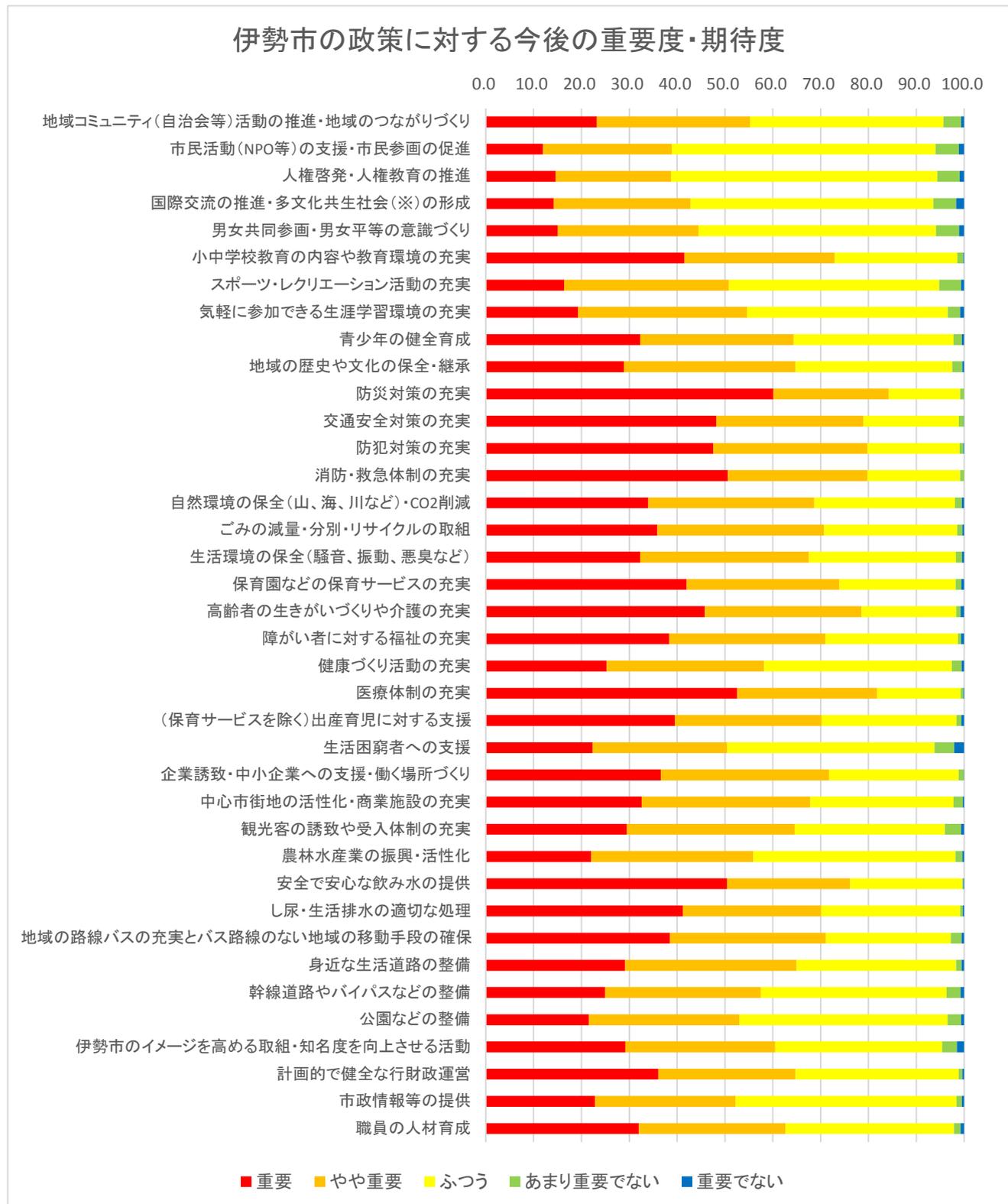
「安全で安心な飲み水の提供」と「ごみの減量・分別・リサイクルの取組」、「消防・救急体制の充実」では満足度が高くなっている一方、「中心市街地の活性化・商業施設の充実」と「地域の路線バスの充実とバス路線のない地域の移動手段の確保」、「企業誘致・中小企業への支援・働く場所づくり」では不満度が高くなっています。



【今後の重要度・期待度】

○単純集計

重要度・期待度が高い順（選択肢1、2）に「防災対策の充実」、「医療体制の充実」、「消防・救急体制の充実」、「防犯対策の充実」、「交通安全対策の充実」と並んでいます。



問13 今後予想される社会経済情勢のもと、限られた財源の中で、優先的に力を入れてほしい分野を次の中から3つ以内を○で囲んでください。

- | | |
|-----------------------|---------------------------|
| 1. 教育 | 2. スポーツ・文化 |
| 3. 防災・消防 | 4. 環境（自然環境の保全、ごみのリサイクルなど） |
| 5. 子育て | 6. 高齢者・障がい者福祉 |
| 7. 保健・医療 | 8. 農林水産 |
| 9. 商工・観光 | 10. 企業誘致・雇用 |
| 11. 住環境（道路・公園・公共交通など） | 12. 行財政改革 |
| 13. その他（ ） | |

○単純集計

「7.保健・医療」、「6.高齢者・障がい者福祉」に回答いただいた方の約半数近くの方からご意見をいただきました。次いで、「3.防災・消防」、「1.教育」、「5.子育て」に多くの意見をいただきました。

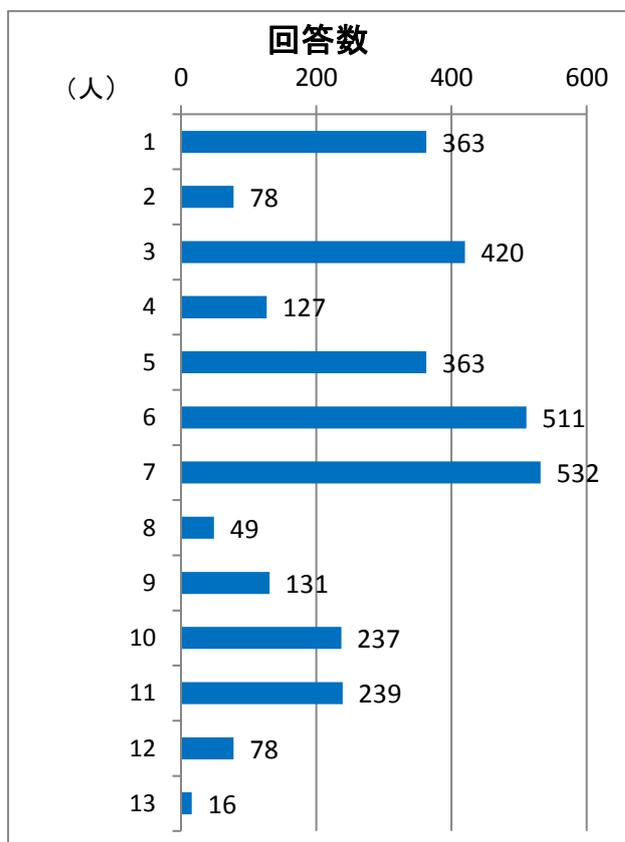
(単位：人)

	回答数
1. 教育	363
2. スポーツ・文化	78
3. 防災・消防	420
4. 環境（自然環境の保全、ごみのリサイクルなど）	127
5. 子育て	363
6. 高齢者・障がい者福祉	511
7. 保健・医療	532
8. 農林水産	49
9. 商工・観光	131
10. 企業誘致・雇用	237
11. 住環境（道路・公園・公共交通など）	239
12. 行財政改革	78
13. その他	16

(複数回答)

回答者数1155人（うち無回答41人）

(単位：人)



○男女別集計

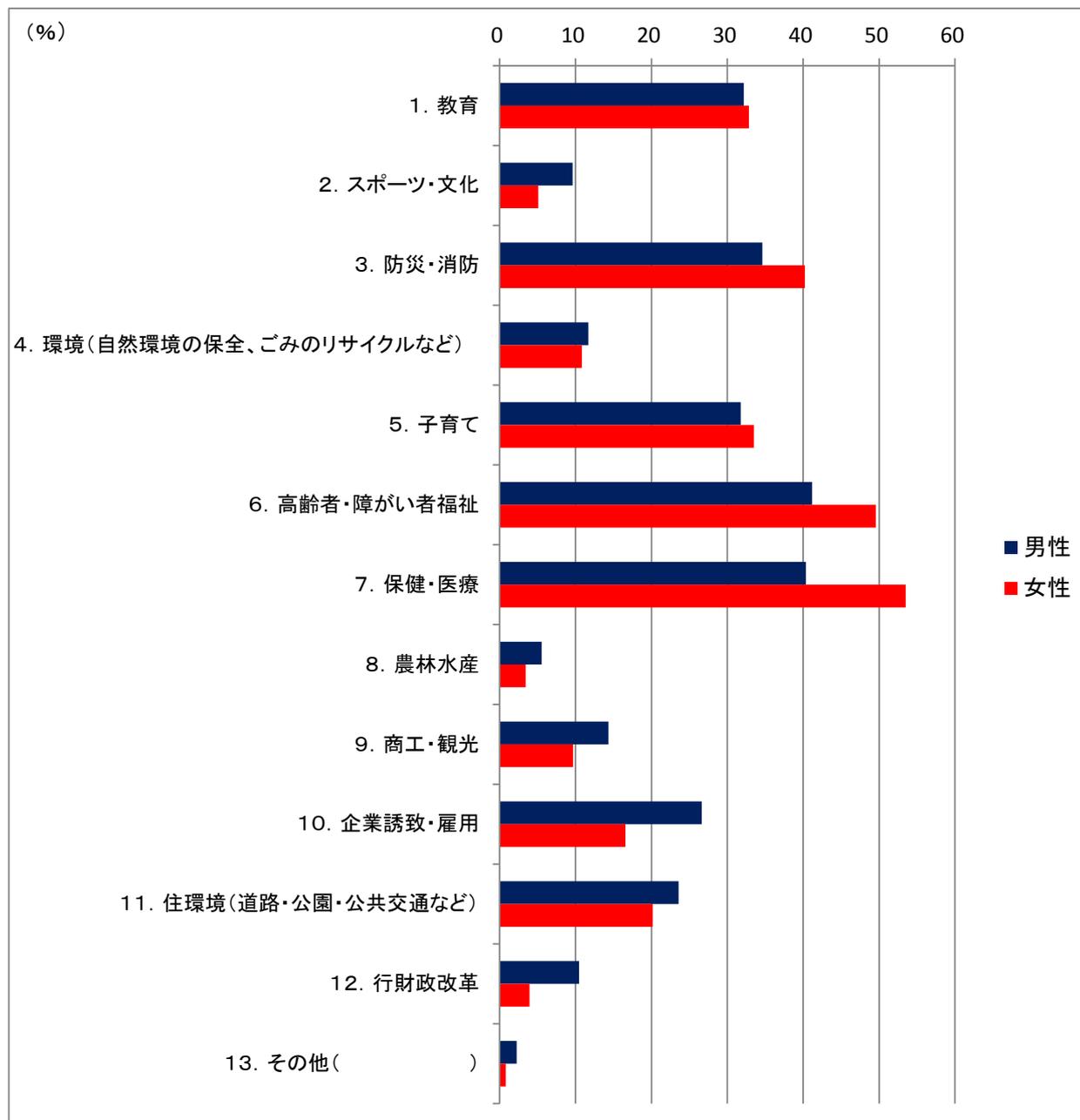
男性の方が「10. 企業誘致・雇用」の割合が女性に比べ、10ポイント高くなっています。

一方、女性の方が「6. 高齢者・障がい者福祉」「7. 保健・医療」の割合が男性に比べ、約10ポイント高くなっています。

(単位：人)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	無回答	回答者数
男性	157	47	169	57	155	201	197	27	70	130	115	51	11	19	507
女性	200	31	245	66	204	302	326	21	59	101	123	24	5	22	631
無回答	6	0	6	4	4	8	9	1	2	6	1	3	0	0	17
合計	363	78	420	127	363	511	532	49	131	237	239	78	16	41	1,155

(無回答等を除いた男女別の回答者数に対する割合 単位：%)



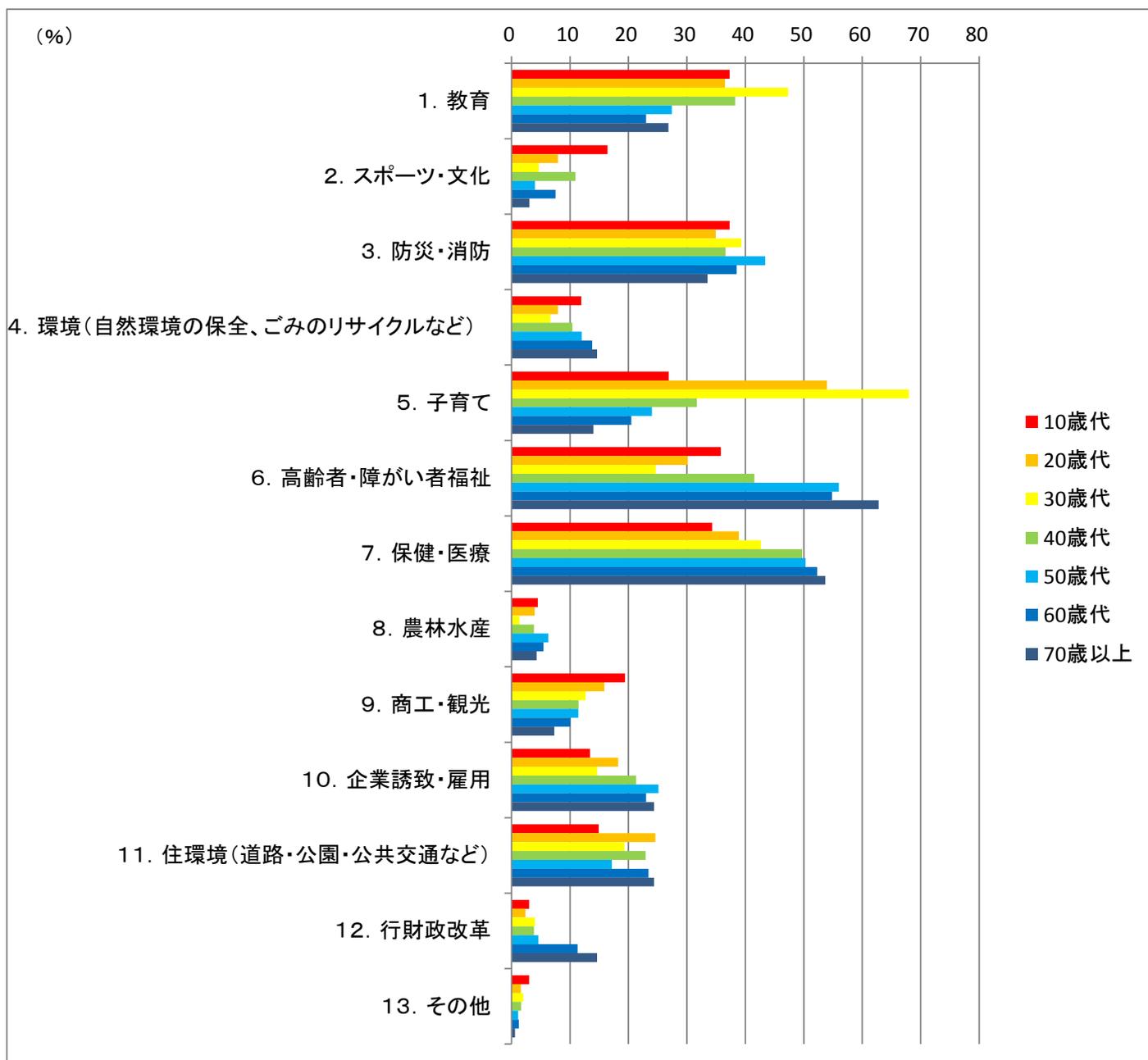
○年代別集計

20歳代、30歳代で「5. 子育て」を選んだ割合が他の年代に比べ非常に高くなっています。
50歳代～70歳以上を見ると、「6. 高齢者・障がい者福祉」「7. 保健・医療」を選んだ割合が高くなっています。一方、10歳代以上～40歳代では「1. 教育」を選んだ割合が高くなっています。

(単位：人)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	無回答	回答者数
10歳代	25	11	25	8	18	24	23	3	13	9	10	2	2	1	68
20歳代	46	10	44	10	68	38	49	5	20	23	31	3	2	2	128
30歳代	71	7	59	10	102	37	64	2	19	22	29	6	3	2	152
40歳代	70	20	67	19	58	76	91	7	21	39	42	7	3	2	185
50歳代	48	7	76	21	42	98	88	11	20	44	30	8	2	6	181
60歳代	55	18	92	33	49	131	125	13	24	55	56	27	3	8	247
70歳以	44	5	55	24	23	103	88	7	12	40	40	24	1	20	184
無回答	4	0	2	2	3	4	4	1	2	5	1	1	0	0	10
合計	363	78	420	127	363	511	532	49	131	237	239	78	16	41	1,155

(無回答等を除いたそれぞれの年代の回答者数に対する割合 単位：%)



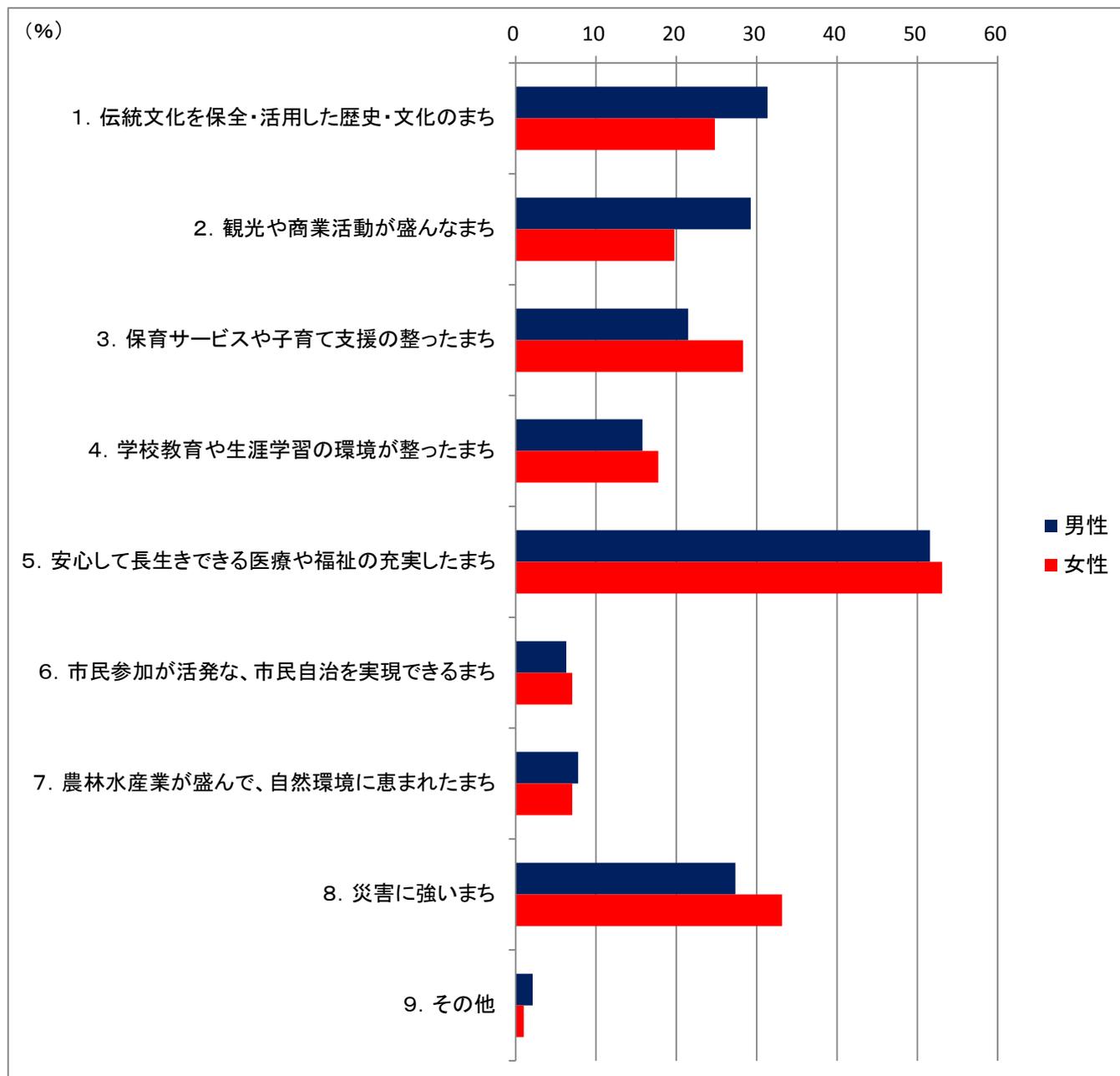
○男女別集計

男性・女性とも「5. 安心して長生きできる医療や福祉の充実したまち」の割合が一番高くなっています。男性の方が「2. 観光や商業活動が盛んなまち」の割合が女性に比べ約10ポイント高く、一方女性の方が「3. 保育サービスや子育て支援の整ったまち」の割合が、男性に比べ約7ポイント高くなっています。

(単位：人)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答	回答者数
男性	149	139	102	75	245	30	37	130	10	32	507
女性	148	118	169	106	317	42	42	198	6	34	631
無回答等	3	4	5	1	9	2	3	3	1	1	17
合計	300	261	276	182	571	74	82	331	17	67	1,155

(無回答等を除いた男女別の回答者数に対する割合 単位：%)



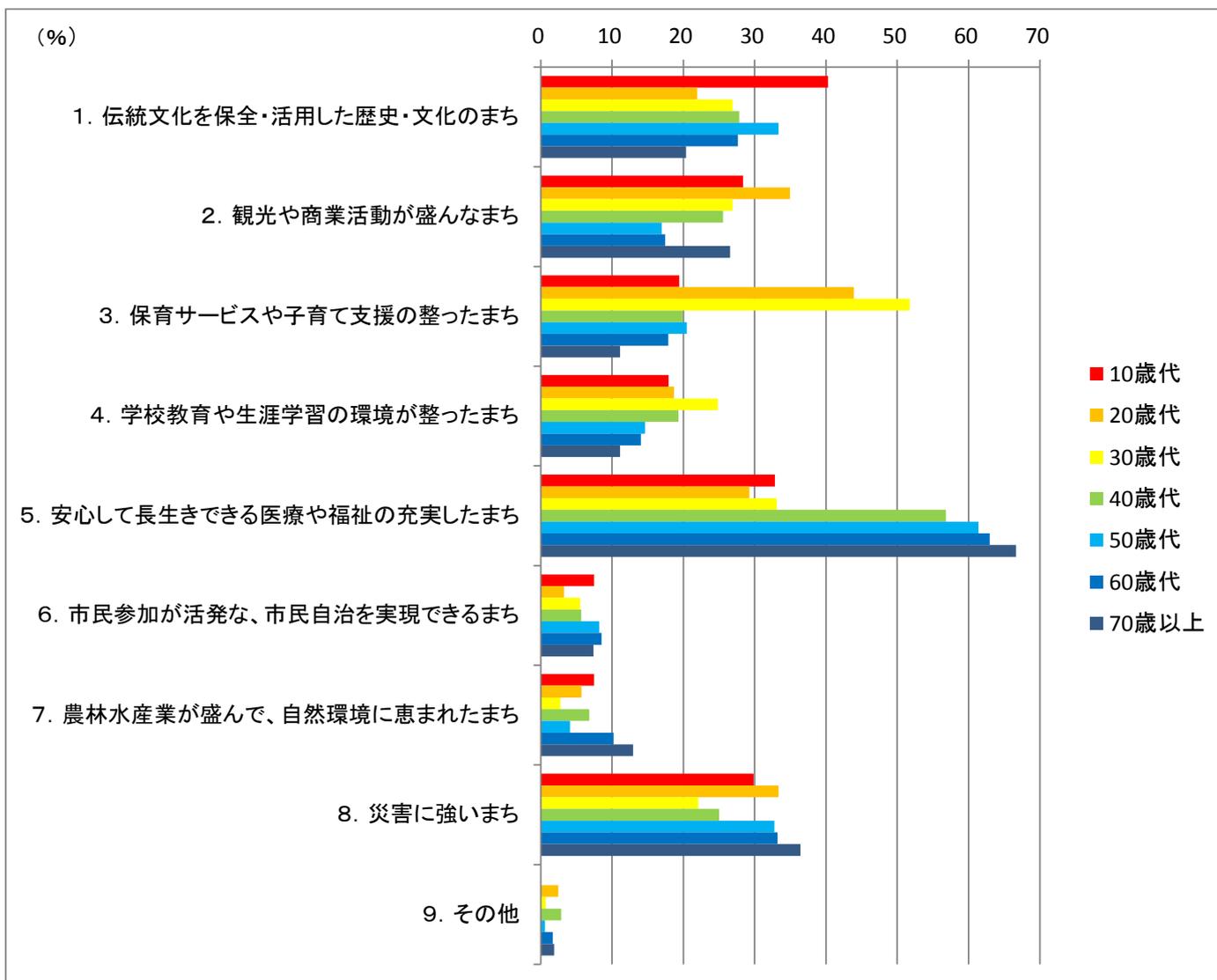
○年代別集計

40歳代～70歳以上を見ると、「5. 安心して長生きできる医療や福祉の充実したまち」を選んだ割合が高く、20歳代、30歳代で「3. 保育サービスや子育て支援の整ったまち」を選んだ割合が他の年代に比べ非常に高くなっています。10歳代では、「1. 伝統文化を保全・活用した歴史・文化のまち」を選んだ割合が他の年代に比べ高くなっています。

(単位：人)

	1	2	3	4	5	6	7	8	9	無回答	回答者数
10歳代	27	19	13	12	22	5	5	20	0	1	68
20歳代	27	43	54	23	36	4	7	41	3	5	128
30歳代	39	39	75	36	48	8	4	32	1	7	152
40歳代	49	45	35	34	100	10	12	44	5	9	185
50歳代	57	29	35	25	105	14	7	56	1	10	181
60歳代	65	41	42	33	148	20	24	78	4	12	247
70歳以上	33	43	18	18	108	12	21	59	3	22	184
無回答等	3	2	4	1	4	1	2	1	0	1	10
合計	300	261	276	181	570	74	82	331	17	67	1,155

(無回答等を除いたそれぞれの年代の回答者数に対する割合 単位：%)



問15 今後、伊勢市がめざしていくべき将来のまちづくりの方向性を表すイメージとして、どのような「言葉（キーワード）」がふさわしいと思いますか。3つ以内を○で囲んでください。

- | | |
|-------------|--------------|
| 1. 活力・にぎわい | 2. 自然豊か |
| 3. 心の豊かさ | 4. 安心・安全 |
| 5. 強み・個性 | 6. 楽しい・笑顔 |
| 7. 誇り | 8. きずな |
| 9. やさしさ | 10. 挑戦・チャレンジ |
| 11. 生きがい | 12. 交流 |
| 13. 世界・国際的 | 14. 多様性 |
| 15. 市民参画・協働 | 16. 男女共同参画 |
| 17. 人権尊重 | 18. 常若（とこわか） |
| 19. 神宮のまち | 20. 歴史・伝統文化 |
| 21. 健康・長寿 | 22. 郷土愛 |
| 23. その他（ ） | |

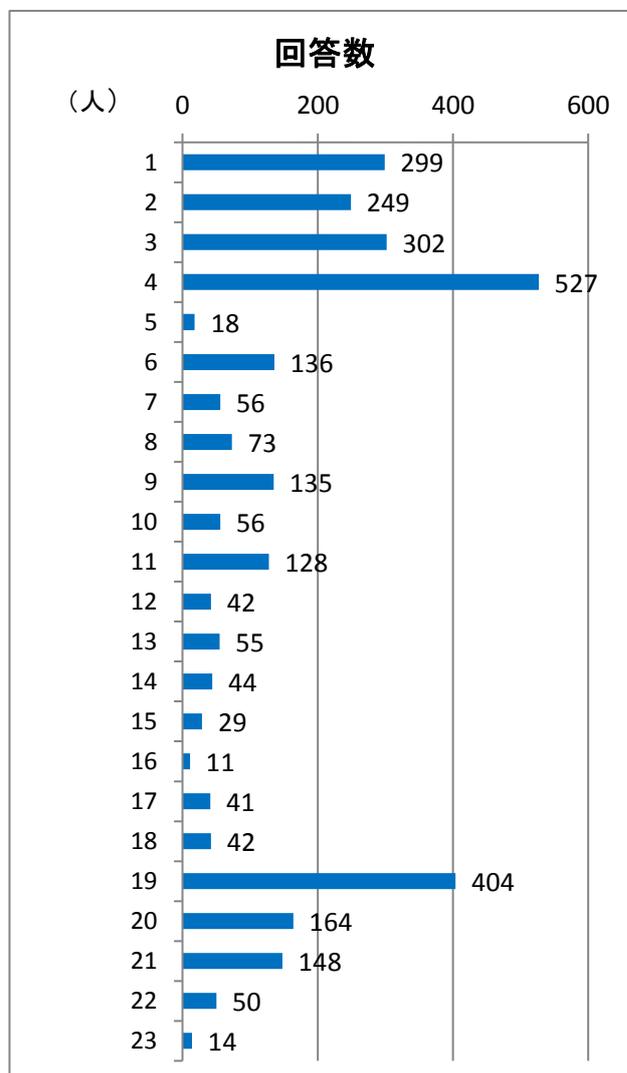
○単純集計

回答が多い順に「4.安全・安心」、「19.神宮のまち」、「3.心の豊かさ」、「1.活力・にぎわい」が並んでいます。「安全・安心」は、回答者の半数が選んでいます。

	回答数
1. 活力・にぎわい	299
2. 自然豊か	249
3. 心の豊かさ	302
4. 安心・安全	527
5. 強み・個性	18
6. 楽しい・笑顔	136
7. 誇り	56
8. きずな	73
9. やさしさ	135
10. 挑戦・チャレンジ	56
11. 生きがい	128
12. 交流	42
13. 世界・国際的	55
14. 多様性	44
15. 市民参画・協働	29
16. 男女共同参画	11
17. 人権尊重	41
18. 常若（とこわか）	42
19. 神宮のまち	404
20. 歴史・伝統文化	164
21. 健康・長寿	148
22. 郷土愛	50
23. その他	14

(複数回答)

回答者数1155人（うち無回答57人）



問16 最後に伊勢市のまちづくりに対するご意見をご自由にお書きください。

○単純集計

428人の方からご意見をいただき、ご意見は政策分野に沿って分類し、延べ527件にまとめました。

	政策分野		分類	件数	構成比
1	市民自治・市民交流	11	地域コミュニティ	15	2.8%
		12	市民参加・市民活動	4	0.8%
		13	人権尊重	0	0.0%
		14	国際交流・男女共同参画	5	0.9%
2	教育	21	学校教育	14	2.7%
		22	社会教育	0	0.0%
		23	スポーツ	4	0.8%
		24	文化	8	1.5%
3	環境	31	資源・エネルギー	5	0.9%
		32	環境保全	5	0.9%
		33	環境教育	0	0.0%
4	医療・健康・福祉	41	保健・医療	20	3.8%
		42	地域福祉	4	0.8%
		43	子育て	26	4.9%
		44	高齢者	11	2.1%
		45	障がい者	7	1.3%
5	防災・防犯・消防	51	防災・減災	18	3.4%
		52	防犯	14	2.7%
		53	消防・救急	1	0.2%
		54	交通安全	9	1.7%
6	産業・経済	61	農林水産業	5	0.9%
		62	商工業	46	8.7%
		63	観光	22	4.2%
		64	労働環境・消費生活	7	1.3%
7	都市基盤	71	土地利用	8	1.5%
		72	道路・交通	70	13.3%
		73	河川・排水	0	0.0%
		74	海岸・港湾	2	0.4%
		75	公園	8	1.5%
		76	住宅・住環境	4	0.8%
		77	市街地整備	13	2.5%
		78	上下水道	5	0.9%
		79	長寿命化	0	0.0%
8	市役所運営	81	行財政運営	15	2.8%
		82	行政組織力	6	1.1%
9	その他	91	市政全般	44	8.3%
		92	市政への期待など	65	12.3%
		93	税金など	4	0.8%
		94	地域格差の解消など	6	1.1%
		95	アンケート	11	2.1%
		96	その他	16	3.0%
合計				527	100.0%

《主な意見》

市民自治・市民交流	地域 コミュニティ	<ul style="list-style-type: none"> ●まちづくり協議会、発足後4年目ですが小学校区に人や団体を取りまとめるのと活動内容を地域住民に浸透していただくのに大変です。 ●市が率先して行うべき地域の行政等について、まちづくり協議会を発足させて良く分かっている地域の方々でというのは、一見理にかなっているように見えて市行政の丸投げに思えてならん。 ●自治体の役員様は各々町により違いがありますが、永年していただくとなかなか新しい意見が取り入れてもらえません。やはり定年制にさせていただいた方が良いかと思えます。 ●市民の助け合いが足りない。
	市民参加 ・市民活動	<ul style="list-style-type: none"> ●私達は何も手伝えることは出来ませんか？議員さん職員さんが我々市民のことを最優先に考えこれからいろんなことに取り組んでいってください。よろしくお願いします。 ●神宮のお膝元にふさわしい文化、洗練、礼節を感じてもらえる町に、とりあえず大祭りは神嘗祭を奉祝すべくはじまった祭りなので土日ではなく10/15,16に開催すべき。
	国際交流 ・男女共同参画	<ul style="list-style-type: none"> ●家事、育児をしながら働く女性への支援を充実してほしい。家事への男性の協力など支援があるとよい。 ●女性が働きやすい町(育児・時間短縮勤務を受け入れる周囲への理解が深まって欲しい)
教育	学校教育	<ul style="list-style-type: none"> ●伊勢市の将来を担う児童、生徒を教育する人(教育者)、施設、事業などの充実をよろしくお願いします。 ●伊勢の子供たちはあまり自分たちの住む街について教えてもらっていないと聞いたので神宮や歴史についてはもっとしっかり教えなければいけないと思う。 ●子育て、教育について山や畑や田等せっかく豊かな自然がたくさんあるので、それらを活かしたイベントや授業がもっとたくさんあるといいなあと思います。
	スポーツ	<ul style="list-style-type: none"> ●高齢社会でさらに健康志向の今日、サンライフのようなスポーツ施設(健康体操、ジム)を増設してほしいです。高齢になり車に乗れなくてもいける(徒歩自転車)でいける場所が近くに出来るとイキイキ人生を過ごせるのではと思います。
	文化	<ul style="list-style-type: none"> ●郷土民謡(伊勢音頭等)の若年層への普及 ●伝統的な建物や習慣をもっと大切に市民一人一人に意識的にアピールして欲しい。 ●スポーツばかりではなく、芸術(特に音楽)への理解を深めて施設をつくってほしい。
環境	資源 ・エネルギー	<ul style="list-style-type: none"> ●連休が続く時、ゴミの収集の休みでゴミをためて置いておくのが困る。パートの方を雇用して収集してほしい。 ●ゴミの分別について伊勢市の取組はすごい細かくて凄いいと思います。しかしオムツ(子供の)まで有料袋に入れるとすぐにゴミ袋がいっぱいになります。私の実家は大阪府内で、実家もとても分別に力を入れています。しかしオムツだけはスーパーの袋に入れてオムツとメモを袋に貼ってれば、ゴミ収集してくれます。
	環境保全	<ul style="list-style-type: none"> ●勢田川が汚い。 ●私は伊勢で生まれ伊勢より他の地で生活したことがありませんが地方へ嫁がれた友達は伊勢に帰って来ると空気が違い水もとてもおいしいといつもうらやましがられています。この自然豊かな伊勢をいつまでも残してほしいと思う。
医療・健康・福祉	保健・医療	<ul style="list-style-type: none"> ●伊勢市は他市に比べ超高齢社会になるのが早いと思われるので医療、福祉関係を最重視すべき。 ●子供の医療費についてその場で無料にしたいです。(後日返金でなく)もう一人産みたいと考えたときどうしても金銭的に不安が残り踏みとどまってしまう。今は十分に補助していただいていると思いますが、もう少し"よし産もう"と思える政策があればいいと思います。 ●市民病院の建設は賛成だが現在の機能を維持して存続させるのは市民としては大反対である。赤字を増やすだけである。市民病院の明確な計画がない。
	地域福祉	<ul style="list-style-type: none"> ●主人が何年かに一度ボランティアの民生委員などを頼まれます。地域のためとはいえ、かなり多くの仕事、責任をまかされているように感じます。本来市職員さんなどによる仕事が回ってきているような事はないでしょうか。一度検討お願いします。 ●生活保護が本当に必要な家庭なのか調査してほしい。特定疾患医療受給者も調査してほしい。働けるはずの人も多い。

医療・健康・福祉	子育て	<ul style="list-style-type: none"> ●伊勢市の隣町の方が母子に関するサービスが充実している。 ●子育てが安心して出来る町にしてほしい。 ●伊勢市はとて広いのに公立保育園、幼稚園がとて少ない。公立で園をふやせないのか？ ●保育園や学童保育(児童館)一時預かり保育などをもっと充実させたほうが良いと思います。 ●待機児童をとにかくどうかしてほしい。1歳の空きが近くになくて困っている。保育所に入れなくて仕事も退職した。
	高齢者	<ul style="list-style-type: none"> ●介護医療の充実 ●サービス利用時、空きが不足のため、いける回数や曜日希望にならずケアマネさん同志の共有(情報)することで不公平をなくしていけないでしょうか。(暗いイメージ) ●介護離職者が在宅で働ける仕組みを作ってほしい。
	障がい者	<ul style="list-style-type: none"> ●障がい者をもつ家庭への充実した補助を希望。 ●私は3年前に手術をして障害者手帳をもらいました。先輩障害者の友人がいるので助かっていますがいろいろな特典の活用方法がいまいち分かりません。市役所内で分かりやすいようにして頂けたらと思います。
防災・防犯・消防	防災・減災	<ul style="list-style-type: none"> ●東南海地震に備えた街作りに取り組んで欲しい。地震に関する情報を「広報いせ」等を通じ、常時流して欲しい。市役所、警察、消防、病院等の公的関係機関の取組みを詳細を含め流して欲しい。 ●地震や津波の自然災害への対策にもっと力を入れて欲しい。 ●広報のマイクの放送が何を言ってるのか良く分からない。(音量はあるが)緊急時に困ると思うので改善して下さい。 ●命山の件で、出来上がって居るのに紹介も説明もないのでしょうか。又、多額な代金をかけてくれましたが、やはり川のすぐそばだけに恐ろしくて逃げようとは思わなくなりました。 ●地震がきても安心して逃げる場所がほしい。避難所の高さも30mは必要。
	防犯	<ul style="list-style-type: none"> ●道路に街灯が無い箇所が多いので整備して欲しい。 ●駅・学校周辺の街灯がすくない。防犯の為に周辺や通学ルートをもっと明るくしていただきたい。 ●子供に関わる不審者がいた。小さなことでも他の地区でおこった事でも細かく防犯メールを流して欲しい。
	消防・救急	<ul style="list-style-type: none"> ●消防署に不満です。火事の時はどこに消防車はとめることができますか。普段は一般車両と同じで駐車禁止のところ止めることができないと思います。それと態度が大きい。特別な人だと思ふような態度で話をする人がいる。
	交通安全	<ul style="list-style-type: none"> ●交通マナーがものすごく悪いように感じる。昔から住んでいる人が我が物顔で運転しているので危ない。 ●伊勢市は観光客も多いので観光客にも優しいまちづくりをして欲しいです。県外から移住して一番気になることは運転マナーがあまりよくないことです。自動車を運転する人は歩行者や自転車にもう少し気をつけて運転を心がけたほうがよいと感じます。
産業・経済	農林水産業	<ul style="list-style-type: none"> ●伊勢湾に人工島をつくり大きな魚礁をつくって漁業者と観光とのつながりを作り観光客の誘致につながるを作っていけば良いとおもう。 ●ファーマーズマーケットやマルシェ等の開催(市民も観光客も参加できるような)
	商工業	<ul style="list-style-type: none"> ●昔のような新道商店街の活性化を考慮してほしい。「銀ぶら」銀座新道と言った頃の良さができればと願っています。高齢者が昔をおもい出して楽しく過ごせるような憩いの場・・・例えば「音楽喫茶」又は「歌声喫茶」が出来てくれれば笑顔が出てくる場所になり期待してやみません。 ●高柳や新道の商店街が賑やかになると良いな、と思います。名古屋の大須のようにいろいろな人が来る場所になると良いなと思います。 ●ショッピングモール等を充実させていただきたい。観光地である伊勢市の中心をもっと発展させるべきだ。 ●若者(学生)の皆さんが地元で働く場所が少ない現状が改善されなければ地元の発展は望めません。観光・商業と製造業等の企業がバランスがとれた経済活動が望まれると思います。 ●若者が働いていけるよう企業を誘致していけるよう努力してほしい。 ●何より望むことは一旦大学で他県へいった若者が戻って伊勢の地で働ける場所を確保する事だと思っています。若い世代が安心して暮らせる地域は必然的に高齢者も住みよいまちになっていると思います。これからの伊勢のまちがそうなるように期待しています。

産業・経済	観光	<ul style="list-style-type: none"> ●市民生活を犠牲にすることなく観光客が安全・快適に過ごせる町に。 ●多くの観光客が伊勢に来てくれているので神宮以外にも観光できる所をもう少し作って欲しい。 ●観光がメインの伊勢の割りに外国人や障がい者に対するの取組が遅い。 ●外宮周辺を内宮周辺と違った個性をだした町づくりが望まれる所ですが、リピーターを増やしていくにはターゲットを年齢層で、又女性が男性かと問われたらやはり女性をターゲットにした企画を春夏秋冬(四季)で考えてPRしては。 ●伊勢市の新道商店街や飲み屋がもっともっと賑わってほしい。せっかく観光の人達が来ているのにもったいない。あとタクシーも名鉄タクシー以外で24時間したほうがいいと思う。観光に来た人が伊勢は昼間は遊ぶところがあるが夜全く無いといていた。交通、近鉄とか本数ふやしてほしい。とにかくまちはどんどん発展しているけど交通、外国人への看板等追いついてない気がする。道も皆、分かっていないっぽいし。伊勢が住みやすく便利なまちになりますように。
	労働環境・消費生活	<ul style="list-style-type: none"> ●どんな職業についていてもその人がやりがいや誇りをもって働けるようなまちに。労働環境の整備や働く人の人材育成に力を入れて欲しい。働く人が健康でいきいき働けたらどの分野も活性化できると思います。 ●現在60代はまだまだ活力あり身近に働ける場所が必要です。ハローワークやその他シニア専用の募集があればうれしいです。
都市基盤	土地利用	<ul style="list-style-type: none"> ●昔からある風景とちがいが、森林などがけずられ、住宅地が並びつつありますが、自然の保持をしていただきたいです。私はこの町が田舎でもなく都会でもなく住みやすい環境を好んでいるので、この感じを維持しつつ、まちづくりのこの発展に力を注いでいただきたいです。
	道路・交通	<ul style="list-style-type: none"> ●子供たちを交通災害から守ろうと各地でパトロールを行っているが一方では横断歩道や止まれの掲示が消えているにもかかわらず修復されない。これでは市民の安全も守れないのでは。 ●土日は観光地への交通渋滞の解消。駐車場代が高い。菓子博の2000円にはびっくり、車でしかいけない弱者への配慮がないと思う。伊勢志摩サミットで何が潤ったのだろうか。観光でアピールするのであれば渋滞、駐車場料金等見直してはどうか。伊勢の印象が悪くならない様な工夫がないものか。 ●伊勢市駅前、宇治山田駅前の再開発や鉄道の高架化等、長期スパンで取り組みが必要な情報が当局から発信されていない。特に鉄道の高架化は市のまちづくりに不可決と思われるが、国・県・鉄道会社等利害関係があると思うが絶対取り組みが必要である。市民が安心安全で快適に思う街づくりが求められる。人口が減っていく中、活力ある市民が住みたいと思う伊勢市に民官協同で進めるべきである。(＊官民ではなくあくまでも民が先) ●歩道の整備凹凸のない幅の広い歩道にして欲しい。歩きたくなるような“まちづくり”をして欲しい。 ●公共交通が不便、バスは三重交通のみで高齢になって出かけるにも乗り継ぎが不便であり市内在住でもミニシティバスも目的地に行くにも時間がかかりすぎて、もう少し便利に利用できるようなになれば外出もしやすい。公共交通の充実を望みます。 ●免許返納後の生活を考えたとき今のところで生活できていくのか不安です。通院、買い物など考えるとタクシー券等配布して老人にやさしい町づくりを願います。
	海岸・港湾	<ul style="list-style-type: none"> ●立派な護岸工事ができているところもありますが、まだまだいきわたってないところもあり、危険なところがあることを調査により知って欲しい。
	公園	<ul style="list-style-type: none"> ●現在シャトルバス用の駐車場に使用されている場所(度会橋近く)を公園、グラウンド等に整備して欲しいです。 ●子供が遊べる遊具の多い公園がない。三重北部、愛知のように楽しく遊べるような係員のいるような公園があるといいと思った。県外からも遊びに来たいとおもうような魅力のある公園を作って欲しい。
	住宅・住環境	<ul style="list-style-type: none"> ●空家をなくしリノベーションしているんな人に貸した方が良くと思う。 ●空き家問題も災害時に倒壊があるとおわれ隣保にあると不安です。
	市街地整備	<ul style="list-style-type: none"> ●伊勢市駅付近の活性化を。もっと賑やかでも素敵です。 ●中心市街地が活性化、また商業施設の充実、また人の行き来を実現するには駅(宇治山田、伊勢市)を統合する。中心地をまず活性化、無駄がおおく客が逃げている。金が伊勢市におちない。
	上下水道	<ul style="list-style-type: none"> ●下水道の早期充実。

市役所運営	行財政運営	<ul style="list-style-type: none"> ●市民の納めた税金を有効に使って欲しい。無駄な部分もかなり多いように感じます。 ●現在の取組があまり伝わっていないように感じます。ただ、広報紙等で知るといよりは取組を実感できるようにしていただきたいと思います。 ●いつも思うことは行政の縦割り行政化、他の部署との連携を図り、スムーズな市民に対するサービスの向上を目指して欲しい。 ●伊勢の名をもっと広めてもらいたい。
	行政組織力	<ul style="list-style-type: none"> ●市職員の本質の向上、特に縦横の繋がりの充実(縦割りが甚だしい事がある) ●経費や人員削減して収入を増やすなどの努力をしているように思えない。伊勢神宮におんぶだっとして何も努力していない。市役所、庁舎に人が多すぎ、何をしている人なの？ヒマそうに会社員からしたら考えられない。
その他	市政全般	<ul style="list-style-type: none"> ●これからは次の時代を荷うべき子供たちへの積極的な投資をしていかないと先細りとなり市の力も弱くなっていくのではないかと思います。 ●お年寄りが自立つので若い人たちが伊勢に住みたいと思わせる対策(税金面、保育環境、働く場の提供等) ●上層部だけでなく市民の声もどんどん取り込み、これからの伊勢を作っていくしてほしい。伊勢市は市民あつてのものであり、市民がやりがいや地元愛を高められるよう役所の人は働きかけて欲しい。 ●行政だから「出来る事」を洗い出していく作業が必要だと思います。市民、企業、公共それぞれが役割分担をし、互いの考えや想いを共有して、それぞれの人が行動していく。そんな関係が仕組みが出来ることを願っています。みんなが出来ることからはじめ、「私にしか」「伊勢にしか」出来ないことが実現していけば「街の力」、「街の魅力」は生まれてくると信じています。 ●市民ファースト。 ●子供が遊べる場所を増やして欲しい。 ●伊勢市は他から来た人からみると「活気がない」と映るようです。もっと積極的なPR活動なども必要なのかなとおもいます。 ●他の市町村がおこなっていないことを行い差別化することがこれからは重要になってくるので強みを生かした市政をがんばってください。
	市政への期待など	<ul style="list-style-type: none"> ●自然が豊かで平和で子供から老人まで共にのびのび生活できる伊勢市でいてほしい。 ●若者には活気をおこさせる。老人には生きがいを持って安心安全に暮らせるまちづくりを企画、実行して下さい。 ●観光地ばかりに目を向けるのではなく、一般市民が生涯何かのコミュニティーに参加して楽しく生き生き暮らせるまちづくりをして欲しいです。 ●住民も観光客も楽しく幸せになれるまちにして下さい。よろしくお願いします。 ●住んでいて良かったと実感できるような他市町にはないようなサービスや自慢があると嬉しいです。 ●子供、孫たちの将来を思うとき自然豊かな環境で安心安全な生活ができ生まれ育った伊勢市で生業が活気をもって続けていけるまちづくりを切に望みます。伊勢が大好きです。伊勢っ子が伊勢人が誇りと生きがいを持ち伊勢全体が繁栄してほしいです。 ●にぎわいと自然が両立するまちになればいいと思います。
	税金など	<ul style="list-style-type: none"> ●税金が高すぎるので安くして欲しい。
	地域格差の解消など	<ul style="list-style-type: none"> ●限定的な地区の発展ではなく市全体の発展を考えて欲しい。 ●地域格差をなくす取り組みをしてください。

伊勢市総合計画策定に向けた 市民意識調査

— あなたの声をお聞かせください —

市民の皆さまには、日ごろから伊勢市の市政にご理解とご協力をいただき、誠にありがとうございます。

このたび、伊勢市では、平成30年度からの次期総合計画の策定に着手いたしました。

「総合計画」とは、長期的な視点から、市の目指すべき将来像とその実現に必要な諸施策の方向性などを示すもので、市政の最も基本となる最上位計画です。

つきましては、市民の皆さまのお考えをこの計画に反映するため、今回、市民意識調査を実施することにいたしました。

なお、この市民意識調査は、15歳以上の市民の皆さまの中から無作為に選んだ3,500名の方々にお願いしております。

ご多用とは存じますが、アンケートの趣旨をご理解の上、回答にご協力いただきますよう、よろしく申し上げます。

※回答の内容は個人が特定されることのないよう、統計的に集計します。

ご記入にあたってのお願い

1. アンケートには、お名前、ご住所を書いていただく必要はありません。
2. 回答は、アンケートをお届けした封筒の宛先となっているご本人様がお答えください。
3. 質問へのご回答は、直接アンケート用紙にご記入ください。

この調査票をご記入いただきましたら、恐縮ですが同封の返信用封筒（切手不要）で

5月24日（水） までに郵便ポストにご投函ください。



【この調査に係るお問い合わせ先】

伊勢市役所 情報戦略局企画調整課 TEL 21-5510

所在地：伊勢市御園町長屋 1221 ※H29.4から御園総合支所に仮移転しています。

問1 あなたの性別をお答えください。(1つに○)

1. 男性 2. 女性

問2 あなたの年齢をお答えください(平成29年4月1日現在)。(1つに○)

1. 10歳代 2. 20歳代 3. 30歳代 4. 40歳代
5. 50歳代 6. 60歳代 7. 70歳以上

問3 あなたがお住まいの中学校地域をお答えください。(1つに○)

1. 倉田山 2. 五十鈴 3. 厚生 4. 伊勢宮川(※)
5. 港 6. 城田 7. 豊浜 8. 北浜
9. 二見 10. 小俣 11. 御園

※旧宮川中学校、旧沼木中学校が統合(H29.4開校)

中学校地域がわからない場合は、町名を記入してください。(町)

問4 あなたの伊勢市での居住期間をお答えください(合併前の在住期間含む)。(1つに○)

1. 1年未満 2. 1年以上5年未満 3. 5年以上10年未満
4. 10年以上20年未満 5. 20年以上

問5 あなたの主なお仕事をお答えください。(1つに○)

1. 農林水産業 2. 会社員 3. 自営業・経営者 4. 公務員・団体職員
5. アルバイト・パート 6. 学生 7. 家事専業 8. 特に仕事はしていない
9. その他()

問6 あなたの家族構成をお答えください。(1つに○)

1. 単身(ひとり暮らし) 2. 夫婦のみ 3. 2世代(親・子)
4. 3世代(親・子・孫) 5. その他()

問7 伊勢市を住みやすいところだと思いますか。(1つに○)

1. 非常に住みやすい
2. どちらかといえば住みやすい
3. どちらかといえば住みにくい
4. 非常に住みにくい
5. わからない

問8 これからも伊勢市に住んでいたいと思いますか。(1つに○)

1. このまま永住したい(→問9へ)
2. 当分住み続けたい(→問9へ)
3. 一度は市外に転出したいが、いずれ伊勢市に戻ってきて住み続けたい(→問9へ)
4. いずれ市内の別の地区に移転したい(→問10へ)
5. いずれは市外に移転したい(→問10へ)
6. わからない・特に考えていない(→問11へ)

問9 問8で、「1 このまま永住したい」、「2 当分住み続けたい」、「3 一度は市外に転出したいが、いずれ伊勢市に戻ってきて住み続けたい」と答えた方にうかがいます。住み続けたいと思う理由について、次の中から3つ以内を○で囲んでください。(→問11へ)

1. ふるさとである
2. 親や子どもが近くにいる
3. 緑や自然が多い
4. 公園や憩いの施設が整っている
5. 買い物など日常生活が便利である
6. 地域コミュニティ・近所づきあいがある
7. 通勤・通学に便利
8. 働く場所がある
9. 医療・福祉環境について安心できる
10. 子育てや子どもの教育環境が整っている
11. レクリエーション施設など余暇を楽しむ場所がある
12. 治安が良い・まちが安全である
13. 家を建てた
14. 歴史文化を感じることができる
15. その他()

問 12 伊勢市の政策に対し、どのように感じていますか。現状の満足度と今後の重要度・期待度について、それぞれの項目ごとに1つずつ○で囲んでください。

		現状の満足度					今後の重要度・期待度				
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	ふつう	あまり重要でない	重要でない
<回答例> ■■などの施策の充実		①	2	3	4	5	1	②	3	4	5
市民主体のまちづくり	①地域コミュニティ(自治会等)活動の推進・地域のつながりづくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	②市民活動(NPO等)の支援 ・市民参画の促進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	③人権啓発・人権教育の推進	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	④国際交流の推進 ・多文化共生社会(※)の形成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	⑤男女共同参画 ・男女平等の意識づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
教育環境	①小中学校教育の内容や教育環境の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	②スポーツ・レクリエーション活動の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	③気軽に参加できる生涯学習環境の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	④青少年の健全育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	⑤地域の歴史や文化の保全・継承	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
生活環境	①防災対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	②交通安全対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	③防犯対策の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	④消防・救急体制の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	⑤自然環境の保全(山、海、川など) ・CO2削減	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	⑥ごみの減量・分別 ・リサイクルの取組	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	⑦生活環境の保全 (騒音、振動、悪臭など)	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

※多文化共生社会…地域に暮らす住民同士が、差別しあうことなく国籍や民族、文化、言葉などの「ちがいを認め合い、支えあう関係を持って暮らせる社会のこと。

		現状の満足度					今後の重要度・期待度				
		満足	やや満足	どちらともいえない	やや不満	不満	重要	やや重要	ふつう	あまり重要でない	重要でない
健康福祉	①保育園などの保育サービスの充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	②高齢者の生きがいづくりや介護の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	③障がい者に対する福祉の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	④健康づくり活動の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	⑤医療体制の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	⑥（保育サービスを除く） 出産育児に対する支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	⑦生活困窮者への支援	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
産業	①企業誘致・中小企業への支援 ・働く場所づくり	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	②中心市街地の活性化 ・商業施設の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	③観光客の誘致や受入体制の充実	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	④農林水産業の振興・活性化	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
都市基盤	①安全で安心な飲み水の提供	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	②し尿・生活排水の適切な処理	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	③地域の路線バスの充実とバス路線のない地域の移動手段の確保	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	④身近な生活道路の整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	⑤幹線道路やバイパスなどの整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	⑥公園などの整備	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
行政	①伊勢市のイメージを高める取組 ・知名度を向上させる活動	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	②計画的で健全な行財政運営	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	③市政情報等の提供	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	④職員の人材育成	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

